

警察庁平成二十一年度

「地域安全安心ステーション」に指定

玖珠地区自主防犯パトロール隊は、警察庁主催の平成二十一年度「地域安全安心ステーション」推進事業の選定地区として指定されました。

この指定により、物品の貸与や警察による犯罪・地域安全情報の提供などの支援を受けることができるようになるので、積極的に活用して地域全体に防犯意識を高めていきたいと思います。

玖珠地区自主防犯パトロール隊

この推進事業は、警察庁により平成十七年度から行われていたもので、平成二十一年度は全国で新たに二百地区が指定され、大分県では玖珠地区を含む四地区が新たに指定を受け、県内で合計十六地区が「地域安全安心ステーション」選定

「地域安全安心ステーション」推進事業とは・・・

地域における自主防犯活動の活性化と拡大を図るため、地域住民に対して身近で模範的な活動を示すことができる自主防犯活動の中核（地域安全安心ステーション）の整備を図り、自治体の行う防犯ボランティアに対する支援の一層の拡大を図ることを目的とする。

登下校時の保護など子どもの安全保護のための活動を推進している地区を警察庁が指定。

地区別集会を開催

玖珠地区自主防犯パトロール隊では、各種団体による定期的な巡回活動のほか、自治委員をはじめとする多くの皆さんに、巡回班・街頭班・さんぽ班・フリー班の何れかに登録をいただき活動を行っています。特に児童の下校時の巡回の強化と地区ごとの協議・連絡の充実を図るため、五月中旬から下旬にかけ大区ごとにそれぞれ地区別集会

通学路の整備が行われました



昨年行った学校・PTAによる通学路点検や、巡回パトロールの際の指摘を受けて、通学路の安全整備が行われました。

国道（門出）横断歩道の横断旗設置は3月号でお知らせしましたが、中塚脇の「さんぽ」前交差点にミラーが設置がされ、見通しが悪かった道路の安全確認ができるようになりました。

また、豊和銀行東側の道路には転落防止のための手摺が設置されました。（横断旗についてはコミュニティが設置・ミラーと手摺は要望により町が設置）

引き続き危険個所の改善に努めて参りたいと思います。



声かけ事案発生をうけ、特別パトロール実施

を行いました。

集会では、登録内容の確認や地域の危険個所の情報交換などが行われました。

特に五月に児童対象の声かけ事案が発生したため、五月二十日から二十九日までの間は毎日パトロールを行い、特別警戒にあたりました。

お忙しいなか、登録をいただきご協力下さる皆さんに感謝申し上げます。



塚脇地区防犯パトロール集会のようす（玖珠自治会館）